



ファン投票第1位は古性優作

大阪・関西万博協賛・第67回オールスター競輪は、8月13日・18日の日程で、平塚競輪場においてナイターで開催される。今シリーズは昨年の覇者・眞杉匠をはじめSS班9名はもとより、ナショナルチームの太田海也、中野慎詞らスピードスターが参戦。優勝争いは熾烈を極めそう。また、女子オールスター競輪がファン投票上位14名により、3日制で覇を競う。こちらも目が離せない。

昨年はG1で3Vの金字塔を打ち立てた古性優作。今年はまだビッグレースでのVこそないものの、決勝は1回も外していない、G3では3Vを達成している。躍動感にあふれた競走で安定した成績を修めているだけに、初めて



古性優作

ファン投票第1位に支持されたのは当然か。21年の平大会に続き2V目を飾り、ファンの支持に励む。ファン投票第2位は脇本雄太で、近畿ワンツートになった。持病の腰痛と付き合いつつ、今年は成績に伸びているので、今年も成績に波があつたが、地元7月福井記念では4連勝を達成。上がりタイムは連日10秒台を叩き出している。輪界の第1人者の貫禄を地元ファンに誇示した。スピードを遺憾なく発揮できれば、主役を演じられる状態にある。

郡司浩平、北井佑季と

今年は2名のG1ウィナーを輩出している地元勢を重視する手もある。全日本選抜の郡司、高松宮記念杯の北井は、いずれも神奈川連係を奏功させてのVゲットだ。郡司、北井ともにサマーナイトでは決勝に乗って、両者ともに順調にきている。松井宏佑、松谷秀幸もいるので、ラインの総合力はかなりのもの。分断策など敵の揺さぶりをはねのけて地元勢が牙城を守る可能性は大いにありそう。南関では深谷知広、岩本俊介も上位進出が期待できる自力型だ。

昨年のチャンピオン眞杉匠は、ファン投票第13位から第6位にジャンプアップ。今回はドリムレースからのスタートとなった。今年は練習中の鎖骨骨折のため出遅れたものの、サマーナイトで優勝を手にして、獲得賞金ランキングも第10位に急上昇。2年続けてのグランプリ出場が視界に入ってきた。今年はSS班を手放した平原康多ながら、ダービーで9つ目のG1をゲット。その後は高松宮記念杯での落車もあったが、8月松戸記念④③②⑦

着は自力も出して悪くなかった。優勝できればグラ



脇本雄太



郡司浩平

注目は五輪帰りの太田海也だ。自転車競技では、ネーションズカップなどで世界の舞台で大活躍している日本のエース。競輪は昨年のヤンググランプリを制して以来となるが、適応能力が高いので、不安材料にはなるまい。昨年の競輪祭の準決では、北井、新山響らを相手に逃げ切っている。ワールドレベルのスピードで別線を沈黙させるか。松浦悠士、清水裕友にとって太田の参戦は追い風となろう。中国勢が優勝をさらって

も不思議ではない。今年は飛躍を遂げた阿部将大にも魅力を感じて。4月高知記念、6月函館G3でVをゲットすると、7月別府記念では、4連勝で地元ファンの熱い声援に応えた。勝率も昨年の24・7%から今年は45%と大幅にアップ。持ち味の自力攻撃には一段と磨きがかかった。G1では一次予選クリアが最高の成績だが、これは参考にはなるまい。勢いがあるので山崎賢人や嘉永泰斗とともに注目したい。

主力メンバー

※2024年8月5日現在

氏名	登録地	期別	競走得点	近4ヶ月	前期得点	今期得点
清水裕友	福岡	105期SS	116.65	116.14	115.18	115.18
松浦悠士	大阪	98期SS	115.71	117.09	115.00	115.00
古性優作	大阪	100期SS	120.65	119.32	116.86	116.86
脇本雄太	大阪	94期SS	116.50	115.61	116.57	116.57
山崎賢人	大阪	117期SS	112.65	111.85	113.00	113.00
深谷知広	大阪	96期SS	115.80	111.51	113.55	113.55
眞杉匠	大阪	113期SS	115.00	114.10	115.27	115.27
佐藤健太郎	大阪	78期SS	115.30	114.10	113.70	113.70
新山響	大阪	107期SS	114.69	113.70	113.00	113.00

オールスター競輪

出場予定選手

※2024年8月5日現在

級別	氏名	登録地	期別	競走得点	級別	氏名	登録地	期別	競走得点
SS	佐藤健太郎	福岡	78期	115.30	S1	澤澤剛	青森	91期	108.65
SS	脇本雄太	大阪	94期	116.50	S1	菅田孝道	宮城	91期	113.26
SS	深谷知広	大阪	96期	115.80	S1	神山拓弥	栃木	91期	110.71
SS	松浦悠士	大阪	98期	115.71	S1	宿口陽一	埼玉	91期	111.50
SS	古性優作	大阪	100期	120.65	S1	和田圭	宮城	92期	111.40
SS	清水裕友	福岡	105期	116.65	S1	木暮安由	群馬	92期	107.68
SS	山崎賢人	大阪	107期	114.69	S1	鈴木裕	千葉	92期	106.76
SS	眞杉匠	大阪	113期	115.00	S1	三谷将太	奈良	92期	112.83
SS	山口拳矢	岐阜	117期	112.65	S1	山田久徳	京都	93期	112.44
S1	山口富生	岐阜	68期	109.67	S1	椎木尾拓哉	和歌山	93期	107.46
S1	志智俊夫	岐阜	70期	109.79	S1	岩本俊介	千葉	94期	115.14
S1	香川雄介	香川	76期	108.92	S1	根田空史	千葉	94期	110.00
S1	小倉竜二	徳島	77期	113.37	S1	山田庸平	佐賀	94期	113.57
S1	諸橋愛	新潟	79期	114.44	S1	小原太樹	神奈川	95期	111.40
S1	桑原大志	山口	80期	109.29	S1	河端明之	岡山	95期	109.36
S1	野田源一	福岡	81期	112.71	S1	守澤志	秋田	96期	113.23
S1	荒井崇博	長崎	82期	113.26	S1	雨谷一樹	栃木	96期	110.28
S1	竹内智彦	宮城	84期	110.48	S1	長島大介	栃木	96期	108.38
S1	笠松信幸	愛知	84期	105.37	S1	松谷秀幸	神奈川	96期	113.22
S1	渡部哲男	愛媛	84期	105.96	S1	中本匠菜	熊本	97期	104.06
S1	大槻寛徳	宮城	85期	109.03	S1	武藤龍生	埼玉	98期	115.74
S1	渡辺十夢	福岡	85期	105.56	S1	原田研太郎	徳島	98期	104.00
S1	東口善男	和歌山	85期	112.77	S1	小松崎大地	福岡	99期	108.29
S1	中川誠一郎	熊本	85期	105.45	S1	中田健太	埼玉	99期	107.54
S1	岡村潤	静岡	86期	106.61	S1	郡司浩平	神奈川	99期	115.59
S1	稲垣裕之	京都	86期	103.50	S1	和田真久留	神奈川	99期	113.67
S1	村上博幸	京都	86期	109.83	S1	阿部力也	宮城	100期	110.37
S1	井上昌己	長崎	86期	111.19	S1	横山尚則	茨城	100期	104.72
S1	平原康多	埼玉	87期	117.33	S1	恩田淳平	群馬	100期	105.39
S1	和田健太郎	千葉	87期	112.20	S1	窓場千加頼	京都	100期	113.36
S1	岩津裕介	岡山	87期	110.30	S1	神田紘輔	大阪	100期	108.38
S1	園田匠	福岡	87期	110.18	S1	吉澤純平	茨城	101期	111.53
S1	佐藤友和	岩手	88期	109.85	S1	三谷竜生	奈良	101期	110.48
S1	成田和也	福岡	88期	112.56	S1	山本伸一	奈良	101期	109.10
S1	山崎芳仁	福岡	88期	110.14	S1	杉森輝大	茨城	103期	107.95
S1	渡邊一成	福岡	88期	104.81	S1	嶋津拓弥	神奈川	103期	108.07
S1	内藤秀樹	茨城	88期	107.25	S1	谷口遼平	三重	103期	109.39
S1	武田豊樹	茨城	88期	104.80	S1	川口聖二	岐阜	103期	110.69
S1	南修二	大阪	88期	117.09	S1	渡邊雄太	静岡	105期	100.95
S1	柏野智典	岡山	88期	104.96	S1	石塚輪太郎	和歌山	105期	107.84
S1	渡部幸訓	福岡	89期	111.06	S1	鈴木竜士	東京	107期	106.21
S1	内藤秀樹	神奈川	89期	111.25	S1	隅田洋介	岡山	107期	106.90
S1	橋本強	愛媛	89期	109.48	S1	築田一輝	静岡	107期	105.33
S1	山田英明	佐賀	89期	111.79	S1	取島雄吾	岡山	107期	110.79
S1	浅井康太	三重	90期	112.66	S1	小川真太郎	徳島	107期	107.89
S1	稲川翔	大阪	90期	114.21	S1	島川将貴	徳島	109期	107.67
S1	阿竹智翔	徳島	90期	109.61	S1	佐々木豪	愛媛	109期	105.14
S1	小川勇介	福岡	90期	109.74	S1	瓜生崇智	熊本	109期	109.74
S1	北津留翼	福岡	90期	109.54	S1	血屋豊	三重	111期	105.71
S1	小岩大介	大分	90期	111.35	S1	松本貴治	愛媛	111期	112.78
S1	松岡貴久	熊本	90期	109.17	S1	山崎賢人	長崎	111期	116.14

**PICK UP
RACE**

取鳥 雄吾 (岡山/107期)

勝ち星量産中。6月久留米記念、7月小松島記念でそれぞれ3勝すると、サマーナイトは予選敗退も2日目から連勝。さらに8月松戸記念は1②①**⑧**着で、準決では眞杉匠を破った。格上相手でも一発魅力だ。



武藤 龍生 (埼玉/98期)

位置取り、差し脚ともにしっかりしていて、ビッグレースで存在感を示している。ダービーで決勝に乗ると、高松宮記念杯は東準決に進出、サマーナイト②⑧②着。上位戦でも好位置を占めると連がらみが望める。



吉田 有希 (茨城/119期)

このところ一息不足の場所が続いていたが、本来の機動力が戻ってきた。7月別府記念4①⑤②着の二次予選では、松浦悠らを相手にまくって勝つと、最終日は逃げ粘って山口拳らに先着。大駆けには注意したい。



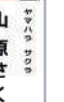
8/13(火)14(水) 15(木)



女子オールスター競輪

主カメンバー

※2024年8月5日現在

 児玉 碧衣 コキチ アサヒ 九州 福岡 29 108期 L1 57.39 57.35 57.17  ● 72 ● 101 ● 20 ● 93 ● 90 ● 144 3 25 0 0 0 24 0 0  出座 34 24 4 2 4 4月 1期 2期 3期 4期 寿 1 7 2 1 1 2 1 6 5月 4月 4月 大会 出 出 1 1 1 1 1 1 1 1 1 6月 6月 5月 小 小 票 1 2 1 1 4 1 1 4 1 7月 7月 7月 川 松 松 分 分 分 欠 欠 欠 場 場 場 5 1 0 0 0 0 1752万 進場 	 山原 さくら ヤマハタ アサヒ 四国 高知 31 104期 L1 56.38 56.46 55.67  ● 71 ● 93 ● 18 ● 90 ● 80 ● 110 7 16 1 0 6 13 0 0  出座 34 19 5 3 7 4月 4月 4月 4月 大会 松 松 松 松 1 1 6 1 1 1 6 1 5月 5月 4月 大会 大会 出 1 1 1 1 1 1 1 1 1 6月 6月 6月 小 小 票 1 4 1 1 4 1 2 3 1 7月 7月 7月 川 松 松 分 分 分 欠 欠 欠 場 場 場 2 7 4 0 3 0 1236万 進場 	 柳原 真緒 ヤナギハラ アサヒ 近畿 福井 27 114期 L1 55.14 56.25 54.67  ● 57 ● 80 ● 25 ● 91 ● 52 ● 126 5 10 2 1 2 9 1 0  出座 34 12 6 7 9 4月 4月 4月 4月 大会 大会 大会 大会 1 2 4 2 1 1 1 6 5月 5月 4月 大会 大会 出 1 1 1 1 1 1 6 4 6月 6月 5月 小 小 票 3 1 5 1 1 1 1 1 1 7月 7月 7月 川 松 松 分 分 分 欠 欠 欠 場 場 場 4 5 5 0 0 2 1076万 進場 	 坂口 楓華 サカグチ アサヒ 中部 愛知 26 112期 L1 57.70 57.48 58.17  ● 78 ● 97 ● 22 ● 28 ● 57 ● 101 8 17 4 1 6 16 4 0  出座 34 26 4 1 3 4月 4月 4月 4月 大会 大会 大会 大会 1 1 1 1 1 1 1 1 5月 5月 4月 大会 大会 出 1 1 3 1 1 1 1 1 2 6月 6月 5月 小 小 票 1 1 1 1 1 1 1 1 1 7月 7月 7月 川 松 松 分 分 分 欠 欠 欠 場 場 場 1 2 1 0 5 1 1662万 進場 	 久米 詩 クメ ミチ 近畿 奈良 24 116期 L1 55.50 55.46 56.22  ● 66 ● 76 ● 24 ● 98 ● 41 ● 91 9 10 3 0 4 9 3 0  出座 34 16 6 4 8 4月 4月 4月 4月 大会 大会 大会 大会 6 1 1 6 1 1 1 1 5月 5月 4月 大会 大会 出 7 7 1 1 3 1 1 1 6月 6月 5月 小 小 票 4 4 2 2 7 2 2 1 1 7月 7月 7月 川 松 松 分 分 分 欠 欠 欠 場 場 場 2 1 1 0 2 1 1045万 進場 	 佐藤 水菜 サトウ ミナ 近畿 徳島 25 114期 L1 --- --- ---  ● 80 ● 102 ● 29 ● 90 ● 33 ● 116 0 0 0 0  出座 0 0 0 0 0 4月 4月 4月 4月 大会 大会 大会 大会 1 1 1 1 1 1 1 1 5月 5月 4月 大会 大会 出 7 7 1 1 3 1 1 1 6月 6月 5月 小 小 票 4 4 2 2 7 2 2 1 1 7月 7月 7月 川 松 松 分 分 分 欠 欠 欠 場 場 場 2 1 1 0 2 1 1045万 進場 	 太田 りゆ オウタ リユ 四国 徳島 29 112期 L1 --- --- ---  ● 69 ● 83 ● 22 ● 90 ● 15 ● 102 0 0 0 0  出座 0 0 0 0 0 4月 4月 4月 4月 大会 大会 大会 大会 1 1 1 1 1 1 1 1 5月 5月 4月 大会 大会 出 7 7 1 1 3 1 1 1 6月 6月 5月 小 小 票 4 4 2 2 7 2 2 1 1 7月 7月 7月 川 松 松 分 分 分 欠 欠 欠 場 場 場 2 1 1 0 2 1 1045万 進場
--	---	---	---	---	---	--



児玉 碧衣



佐藤 水菜

世界の佐藤水菜だ

25年度から「女子オールスター競輪」(G1)が誕生するため、過渡期の開催となる。今年はファン投票7位までの選手が「ドリームレース」、8位・14位の選手が予選1と分かれてスタートし、2日目の予選2との合計ポイント上位者7名が決勝を争う。11日までパリ五輪でメダル獲得を目指す戦いが続く予定で無理に近い強行日程になるが、佐藤水菜、太田りゆのナショナルチーム2人の今年初戦にまず注目が集まる。体調管理だけでなく、競技とのフレームの違いにも苦労しそうだが、世界のトップでしのぎを削ってきた脚力を重視したい。佐藤は昨年10月のオールガールズクラシックも競技から間なしで走って優勝している。グランプリ王者でもあり、競輪に戻っても即結果を出すか。レースの流れをコントロールする仕掛けで他を寄せ付けない。スピードでは引けを取らない太田も五輪へ究極に仕上げた成果を出せれば。

2人に対抗できるなら、ファン投票8年連続1位の児玉碧衣だ。昨年のドリームレースは佐藤の出ハナを叩く頭脳プレーで逃げ切り勝ち。フェスティバルから1カ月空いての実戦で状態面でも万全で臨めそう。坂口楓華や久米詩らを縮めてきているライバル達の追撃も許さず、佐藤、太田に対し、国内のガールズを長年リードしてきた意地で勝負をする。